

令和7年度監督マニュアル 後期版（全顧問配布資料）

埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部
委員長 歸山 広規（川口市立岸川中学校）

1. 大会日程

●令和7年度 学校総合体育大会

①	7/14(月)	男子団体戦	くまがや
②	7/15(火)	女子団体戦	くまがや
③	7/22(火)	男女個人戦ダブルス	くまがや
④	7/23(水)	男女個人戦シングルス	くまがや
⑤	7/25(金)	団体戦順位決定戦	八潮大原中

●令和7年度 埼玉県中学校新人体育大会 兼 第38回県民総合スポーツ大会<中学校の部>

①	10/27(月)	男子団体戦	くまがや
②	10/28(火)	女子団体戦	くまがや
③	11/5(水)	男女個人戦ダブルス	くまがや
④	11/6(木)	男女個人戦シングルス	くまがや

2. 参加申込

◎大会関係書類をHP（埼玉県バドミントン協会中学の部）からダウンロードする。

- インターネットで申し込む。（添付送信する。）
- 正式の参加申込書はプリントアウトする。A3判サイズのものを使用する。片面印刷する。縮小拡大しない。
- 所属長印（校長職印・チーム代表者印）を忘れないように。
- 登録可能者（参加申込書に記載）
中学校：監督（校長・教頭・教員・部活動指導員・外部指導者）、選手
地域クラブ：監督（県中体連に登録済みの代表者・事務担当者（管理者）・指導者）、選手
保護者引率校：保護者引率の保護者、選手
- 監督者名に記載された人のみがベンチ・コーチ席入りできる。ベンチ入りの可能性のある人すべての名前を記入する。
- 外部指導者がベンチ入りを希望する場合、参加申込書の外部指導者の欄に記入する。男女別1名のみ。複数の中学校にまたがって外部指導者として登録はできない。1校のみ。
- 当該校以外の中学校の教職員は外部指導者として大会に登録することはできない。教育委員会の先生についても同様とする。大会に参加する学校（チーム）において、教員や部活動指導員による引率ができない状況が発生した場合、校長が適切である承認した外部指導者の引率・監督を認める。所定の「外部指導者確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、代表者会議までに県中体連事務局へ提出すること。
- 保護者引率の場合、監督欄は記入しない。
*バドミントン部活動非設置校において校長の許可を得て団体戦に出場した場合、団体戦は当該校の校長・教員・部活動指導員が引率する。しかし、団体戦と別日に実施する個人戦については、保護者引率を認める。

3. 代表者会議（監督会議を含む）

10月14日（火）13:15～ 301.302研修室

- 県大会団体戦に出場する学校・地域クラブ活動の顧問・代表者等の1名は、必ず代表者会議（全体会・バドミントン競技部会共に）に参加すること。
※個人戦のみ出場の場合について代理者の出席を認める。
1) 常任委員・専門部役員に依頼する。
2) 当日出席する他の出場校（チーム）の代表者に依頼する。
- 参加申込書は、県大会代表者会において地区常任委員を通して提出する。（押印を忘れないように）
- 参加費の支払い方法については、別添資料を参照。
<方法>下記の方法のどちらかを選択する。
・各地区常任委員、地域クラブ活動代表者の指示による。
・10月10日（金）午前中までに下記銀行口座に振り込む。
銀行口座 埼玉りそな銀行 東浦和支店 普通預金
口座番号 0912898
口座名義 埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部
*学校・チーム名が分かるようする。
カタカナ・数字の合計12文字まで。
（例）川口岸川中 → カワグチキシカ（8文字）
朝霞第四中 → アサカ4（4文字）

*振込手数料は各校・チームの負担とする。

- 代表者会資料及び県大会に関する資料を10月14日（火）前から、順次、埼玉県バドミントン協会中学の部にHPに掲載するのでダウンロードして確認すること。

4. 体育館利用上の注意点

- 下履きを入れるシューズ袋（ビニール袋）を必ず持参する。体育館の下駄箱は使用しない。体育館シューズへの履き替えの指導を徹底する。
- ゴミは各学校（チーム）・各地区で責任を持って必ず持ち帰る。
- 体育館以外の他の施設には立ち入らない。
- 体育館に朝入場するときは、監督が必ず側について生徒・中学生の指導にあたる。入場担当者の指示に従う。（入場隊形・座席をHPで確認）
- 雨天時には、傘を入れるビニール袋など、各自（各学校）で用意する。傘置き場を使用しない。
- フラッシュ撮影は、競技の妨げになるので使用しない。

5. IDの着用

- 会場への入場者は、必ず吊り下げ式IDカードを掲出する。<各自で用意する>
- 作成方法については、HPに掲載、ダウンロードする。
①中学校：参加申込書に記載した監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）
②地域クラブ：参加申込書に登記載した監督（県中体連登録済みの代表者・事務担当者（管理者）・指導者）
③保護者引率者 ④観戦保護者 ⑤大会運営員
*学校管理職は、学校で使用しているIDを着用する。
- 選手：背面ゼッケンをIDとする。
- 審判生徒：ジャージ等で判断する。

6. 団体戦のベンチ入り

- 団体戦でベンチ入りできるのは、参加申込書に記載された監督等のうち3名まで、選手5～8名のみとする。

7. コーチ席入り可能者

- コーチ席は各コート両サイド2席ずつ用意する。
 - コーチ席はチェンジエンドごとに入れ替わる。（団体戦登録選手位置は入れ替わらない）
 - コーチ席には、原則、監督が優先して座ること。
- 団体戦
①中学校
団体戦登録選手・登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から2名まで
②地域クラブ
団体戦登録選手、登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から2名まで
 - 個人戦
①中学校
当該校生徒（登録選手・審判生徒：男女問わず）・登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から2名まで
②地域クラブ
当該クラブ中学生（登録選手・審判クラブ生徒：男女問わず）・登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から2名まで
③保護者引率校：個人戦登録選手

8. 異議の申し立て

- 日本バドミントン協会の大会運営規程第36条により、審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。
- 主審が生徒の場合、「主審は団体戦や個人戦において質問があった場合や判断がつかない場合は、速やかにレフェリーコール（右手を挙げ、線審又は得点係にレフェリーを呼びに行かせる）すること。」

9. 引率

- 適切な引率を心がける。（各学校・チームの引率規定による）→『引率者の業務について』参照
- 交通ルールやマナーをしっかりさせる。
- 近隣への迷惑行為に注意する。
- ゴミの後始末をしっかりする。

10. 保護者引率（個人戦）での参加

- 保護者引率（個人戦）の方は、
 ①学校と打合せを実施し、埼玉県中学校体育連盟保護者引率細則を熟知してください。
 ②入場後、放送の指示に従い受付をしてください。
 ③必ず会場内にいてください。

11. 感染予防対策

- ・インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応として、参加者及び引率者（監督）の責任において、健康観察記録等により参加選手等の健康観察を行い記録すること。
- ・会場内に設置してある消毒グッズを活用する。

12. 危機管理対応

- ①各学校の監督は、学校から会場までの往復の経路間での事故や災害（雷雨等）など緊急時の連絡方法や避難場所、避難方法等の確認をする。
- ②会場内の避難経路を確認する。
- ③地震、火災等発生時は、本部や体育館担当者の指示に従って行動する。
- ④事故等が発生したら、本部へ連絡する。
- ⑤生徒の健康観察をしっかり行う。生徒の健康安全を第一に考える。

13. 県大会参加定数

【令和6年度】*令和6年度より、新定数で実施。

大会名		学校総合体育大会						
		新人体育大会		兼県民総合体育大会				
種目		団体戦		個人D		個人S		
地区	ブロック	男	女	男	女	男	女	
北足立	南	川口	3	2	5	3	5	3
		県南	1	3	3	5	3	5
		朝霞	2	2	3	3	3	3
	北	さいたま	7	8	14	16	14	16
		上尾	1	2	3	3	3	3
		北足立	2	2	3	4	3	4
入間		1	2	3	3	3	3	
比企		1	1	2	3	2	3	
児玉		1	1	3	3	3	3	
秩父		1	1	2	2	2	2	
大里		1	1	2	3	2	3	
北埼玉		2	3	3	4	3	4	
埼葛	越谷八潮	4	4	7	7	7	7	
	葛北	4	4	7	6	7	6	
	葛南	4	5	8	7	8	7	
シード		4	4	8	8	8	8	
地域クラブ活動		1	1	3	7	3	9	
合計		40	46	79	87	79	89	

*令和7年度学総大会→令和7年度新人・県総大会
 出場数シード分増加一覽

	男子	女子
団体戦	さいたま2、葛北1、 県南1	さいたま2、葛北1、 葛南1
個人D	さいたま6、葛北2	さいたま5、葛北1、 葛南1、地域クラブ1
個人S	さいたま7、葛南1	さいたま5、葛南2、 葛北1

14. 大会のシードの決定及び組合せ方法

【団体戦】前大会の1～4位までをシードする。

【個人戦】

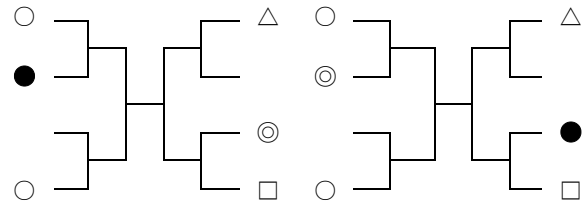
① 第1段階

学総大会→新人兼県総大会	
①ベスト4	・学総大会の結果、3位決の結果を優先 ・但し、地区の片寄りを解消する
②ベスト8	・5～8位決定戦の結果を優先 ・実施していない場合は、学総大会の対戦結果による（例、1位に負けたベスト8が5位） ・但し、地区の片寄りを解消する
新人兼県総大会→学総大会	
①ベスト4	

・新人大会の対戦結果のまま

- ②ベスト8
 ・新人大会の対戦結果により決定する
 ・但し、地区の片寄りを解消する

(例) 変更前 → 変更後



- ② 第2段階
 ・各地区の1位をシードする
 ・各地区の片寄りを解消する

*今大会は、令和4年度の学総大会の結果をシードする。

団体戦 第1～4シード
 個人戦 第1～8シード

*学総大会において、団体戦・個人戦共に第1回戦は、対戦相手が前年度新人兼県総大会と同じ組合せにならないように配慮する。

15. 朝の入場前の練習

- ・ラケットやシャトル等の道具を使った練習は行わない。
- ・ランニングコース等に十分配慮する。（くまがやドーム）

16. 県大会の運営

試合進行について

- ・D1→S→D2の順で行う。2ポイント先取（D1、S、D2のどちらか2試合）で終了。
- ・団体戦は、制限ポイントなし。
- ・個人戦は、制限ポイントあり。

17. 令和8年度の関東大会参加定数

①埼玉県の参加数

		埼玉県の定数	令和7年度優勝枠数	令和8年度出場枠数
男子	団体戦	3	1	4
	個人戦S	3	0	3
	個人戦D	3	1	4
女子	団体戦	3	0	3
	個人戦S	3	1	4
	個人戦D	3	1	4

- ・埼玉県の出場枠は、男女団体、個人とも定数3。
 - ・優勝すると、次年度1枠追加。
 - ・令和8年度の埼玉県の出場枠数は上記通り。
- ②令和8年度の埼玉県代表の決定方法
- ・令和8年度学校総合体育大会の結果で決定する。
 - ・団体戦は、下記、資料【関東大会（団体戦） 埼玉県代表の決定方法】に従って決定する。
 - ・個人戦は、単複兼ねては出場できない。単複ともベスト8（場合によってはベスト16）まで順位をつけ、成績の上位の者から単複どちらに出場するか決定する。
 - ・5、6位決定戦はそれぞれの片側の敗者で行う。5、7位決定戦を行う。
 - ・関東大会出場枠数が4以上の場合、3位決定戦をやらない場合もある。

18. 令和7年度の全国大会への出場定数

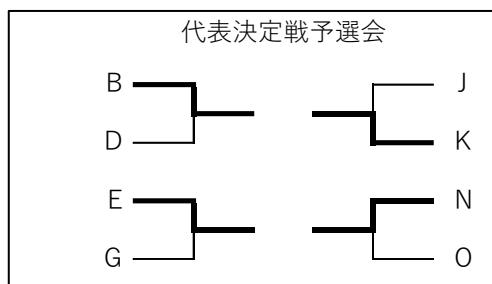
○関東ブロックから全国大会への出場定数

種目	男子	女子
団体戦	4	4
個人戦S	6	6
個人戦D	6	6

※資料【関東大会（団体戦） 埼玉県代表の決定方法】

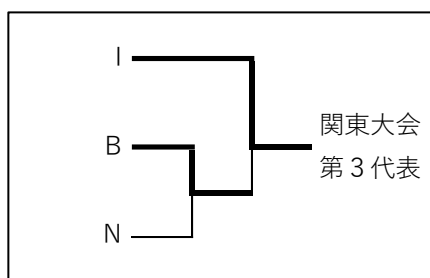
○共通

- 各ブロックベスト4進出チームに敗れたベスト8とベスト16のチームによる代表決定戦の予選会を実施する。なお、予選会は団体戦実施日に行う。



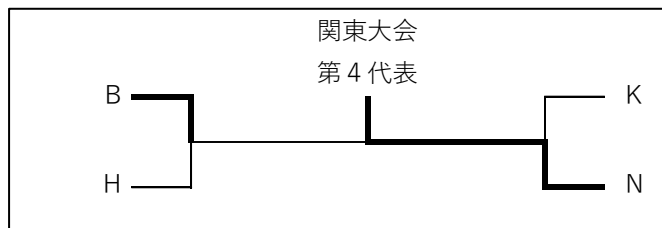
○定数3の場合

- 1位と2位のチームに関東大会出場権を与える。
- 3位チーム（3位決定戦実施）と1～2位チームのブロックの代表チームの合計3チームによる代表決定戦（トーナメント制）を実施し、上位1チームを関東大会第3代表とする。



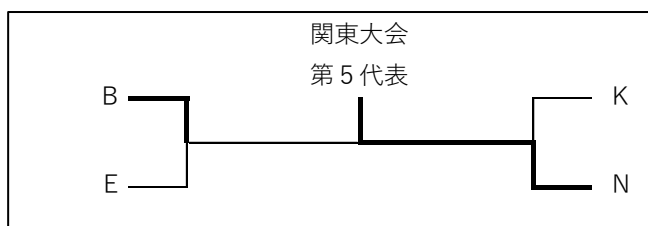
○定数4の場合

- 1～3位のチームに関東大会出場権を与える。
- 4位チームと、1～3位チームのブロックの代表チームの合計4チームによる代表決定戦（トーナメント制）を実施し、上位1チームを関東大会第4代表とする。



○定数5の場合

- 1～4位のチームに関東大会出場権を与える。
- 各ブロックの代表4チームによる代表決定戦（トーナメント制）を実施し、上位1チームを関東大会第5代表とする。



○定数6の場合

- 1～4位のチームに関東大会出場権を与える。
- 各ブロックの代表4チームによる代表決定戦（リーグ制）を実施し、上位1チームを関東大会第5代表とする。

	B	E	K	N	順位	
B	/	2-1	0-3	2-1	2	関東大会第6代表
E	1-2	/	1-2	1-2	4	
K	3-0	2-1	/	2-1	1	関東大会第5代表
N	1-2	2-1	1-2	/	3	